

こがねい 市議会だより

平成17年
第3回定例会
第204号

平成17年(2005年)
11月11日発行

発行/小金井市議会

編集/議会報編集委員会

小金井市ホームページアドレス

〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号

TEL(042)387-9947(直通) FAX(042)387-1225

http://www.city.koganei.lg.jp/



10月1日にオープンした東小金井駅開設記念会館(マロンホール)

小金井市立 はげの森美術館条例を可決

(平成18年4月開館予定)

住民基本台帳の一部の写しの 閲覧に関する条例を可決

本定例会の概要

平成17年第3回定例会(鈴木洋子議長)は9月1日に開会し、9月29日に閉会しました。本定例会の概要は次のとおりです。

補正予算

市長から提案された一般会計補正予算(第5回)の主な内容は、小金井市立はげの森美術館の開館に伴う補正、生ごみ減量化処理機器購入費補助金及び小金井街道歩道照明(街路灯)設置工事にかかる費用などです。

予算特別委員会及び本会議での採決結果は、いずれも起立多数により原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算(第6回)は、市公会堂の閉館に伴う代替施設の建設のための補正で、9月29日の本会議で上程され、採決の結果、全員賛成により原案のとおり可決しました。(二面に詳細)

住民基本台帳の一部の写しの閲覧に関する条例

住民基本台帳の一部の写しの閲覧に係る事務の適正化を図るために、市長から提案されました。

9月29日の本会議では、採決の結果、全会一致により原案のとおり可決しました。(二面に詳細)

小金井市立はげの森美術館条例

小金井市立はげの森美術館(旧中村研一記念美術館)が開館することに伴い、観覧料等を定めるために、本条例が市長から提案されました。9月29日の本会議では、修正案が提出されましたが、修正案を否決し、原案のとおり可決しました。(二面に詳細)

決算特別委員会を 設置

9月27日の本会議で、平成16年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の説明が収入役からあり、決算特別委員会を設置し付託しました。なお、閉会中の決算特別委員会の日程は、10月18日から4日間で開催することになりました。

平成17年第3回

定例会日誌

| | |
|-----|--|
| 1日 | 本会議(議案審議及び採決) |
| 5日 | 本会議(一般質問) |
| 6日 | 本会議(一般質問) |
| 12日 | 本会議(一般質問、議員提出議案の審議及び採決、陳情の委員会付託) |
| 14日 | 厚生文教委員会 |
| 15日 | 建設環境委員会 |
| 16日 | 総務企画委員会 |
| 20日 | 予算特別委員会 |
| 21日 | 駅周辺整備調査特別委員会 |
| 22日 | 行財政改革調査特別委員会 |
| 26日 | 総務企画委員会 |
| 27日 | 本会議(議案審議、委員会付託案件の採決) |
| 29日 | 本会議(議案審議及び採決、委員会付託案件の採決、議員提出議案の審議及び採決) |

平成17年度の定例会開会予定日は次のとおりです。

平成17年第4回定例会
→平成17年12月1日(木)
平成18年第1回定例会
→平成18年2月28日(火)

審議した主な議案

平成17年度 一般会計補正予算(第5回)

平成17年度一般会計補正予算(第5回)は、9月1日の本会議で予算特別委員会に付託し、20日の委員会で審査しました。

主な内容としては、平成18年4月に開館を予定している小金井市立はげの森美術館の経費やごみ減量推進のための生ごみ減量化処理機器購入費補助金、歩行者の安全を図るための街路灯維持管理に要する経費などです。

はげの森美術館は、故中村研一画伯が小金井市において活発な活動をされ、夫人が長く保存されていた作品を含めて、中村研一記念美術館を小金井市に寄贈されたものです。平成16年4月から市が管理していましたが、平成18年4月に、はげの森美術館として開館するための経費であるとの説明がされました。



早い開館が望まれるはげの森美術館

また、生ごみ減量化処理機器購入費補助金は、ごみ減量を推進するため、市民の方が購入する生ごみ処理機等の補助金で、すでに申請件数が当初の見込数を超過し、今後多くの申請が見込まれることから、増額するとの説明がされました。

さらに、街路灯維持管理に要する経費は、小金井街道歩道照明設置工事にかかる費用で、上水公園グラウンドの入口から小金井橋の間を都の施工により道路拡幅工事が行われており、都が設置する街路灯照明設備に加えて、市が歩道照明灯を設置し、より歩行者の安全を図るとの説明がされました。

27日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

【反対討論(要旨)】

森戸洋子(日本共産党)

本予算に対する反対の最大の理由は、都市再開発整備基金には2億円も積み立てる一方で、「お金がない」ことを理由に、介護保険の負担軽減や私立幼稚園の保護者補助金の増額など市民の切実な願いにこたえようとしていないことである。第2に、再開発第2地区の庁舎建設の方針を変更せず、リース庁舎の無駄づかいを続けることである。第3に中村研一美術館の管理運営についての検討委員会の答申が生かされていないことである。

【賛成討論(要旨)】

遠藤百合子(自由民主党)

「議案第52号小金井市立はげの森美術館条例」と連動した美術館管理運営に要する経費が提案されている。文化都市小金井の名に恥じぬよう中村研一画伯の足跡をひとつの土台とし、今後の文化振興の一方の要とするよう大いに期待する所です。一般家庭ごみの有料化を機に減量の意識が高まっています。生ごみ減量化処理機器購入費補助金が組み込まれ、また認証保育所への補正もなされ、これらをもって賛成とします。

【賛成討論(要旨)】

宮下 誠(公明党)

平成16年度繰越金10億円を生み出し、都市再開発整備基金に2億円を積み立てるなど、今後のまちづくりに見合った適正な対応がとられている。また、ハンディキャップ事業を構造改革特区に指定させ、安心して事業展開ができるよう(仮称)福祉有償運送協議会を発足させる予算が盛り込ま

れている。更に、アスベスト対策として千220万円が予備費より充当され、市民の不安を軽減するため速やかに対処されていることを評価する。

平成17年度一般会計補正予算(第6回)

一般会計補正予算(第6回)は、市公会堂の閉館に伴い、市公会堂会議室等の代替施設を建設するために係る予算を補正提案したもので、29日の本会議では、採決の結果、全員賛成により原案のとおり可決しました。

平成17年度介護保険特別会計補正予算(第1回)

主な内容としては、平成16年度決算で生じた繰越金の計上と、介護保険法が改正され、平成17年10月から一部前倒しで実施される保険給付の増減に関するものです。

27日の本会議では、採決の結果、全員賛成により原案のとおり可決しました。

【賛成討論(要旨)】

野見山修吉(みどりの風)

国の制度改正に伴い、10月から介護保険の対象外となる食費と居住費が徴収される。しかし、解決すべき次の課題がある。第一は施設利用料第4段階の低所得者への自治体独自の補助である。非課税限度額の引下げで、この層は収入がかわらないのに、負担は増えている。第二は事業者や利用者からの苦情への誠実な対応である。制度改正の内容が利用者に未だ理解されていない現場状況を把握し、国へも声を上げてほしい。

住民基本台帳の一部の写しの閲覧に関する条例

住民基本台帳は、昭和42年の住民基本台帳法制定以来、原則公開とされ合わせて閲覧制度が設けられてきました。その後の法改正により、個人情報保護の観点から、閲覧の対象を、氏名、住所、性別及び生年月日からなる台帳の一部の写しに限定し、不当な目的に使用されるおそれがある場合等は、閲覧の請求を拒否できることとしてきました。最近では、現在の閲覧制度を悪用した犯罪等も発生しており、閲覧制度の見直しが強

く求められています。現在、国においても、住民基本台帳法の改正を視野に入れた新たな閲覧制度の検討が進められており、新たな制度が施行されるまでの緊急的な対応策として、本条例が提案されました。

今後、公的機関による閲覧など、公益性の高い閲覧のみを認め、それ以外の閲覧(不特定多数の住民へのダイレクトメールの送付を目的とするもの等)は認めないものとするものです。

29日の本会議では、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任について

9月1日の本会議において、丹宗朝子氏を固定資産評価審査委員会委員として選任(再任)することに同意しました。

小金井市立はげの森美術館条例

小金井市立はげの森美術館の前身である旧中村研一記念美術館は、平成元年5月に民間経営の美術館として開館し、平成3年2月には財団法人化され、東京都教育委員会の認可を受けた博物館法に基づく美術館として管理運営がなされてきました。しかし、平成13年3月に管理運営上の都合から、小金井市に寄贈したい旨の申出があり、市はこれを受け入れる方向で検討を進め、平成15年第3回市議会定例会において、受入れが決まりました。

その後、市は学識経験者や公募市民の参画のもと、管理運営に関する基本計画及び実施計画を検討するための検討委員会が設置され、平成16年3月に基本計画の提言書が、平成17年6月には実施計画の中間提言書が提出されました。

この美術館は、提言書にも盛り込まれているとおり、(1)市立美術館としての役割を担う(2)芸術文化施設と位置付ける(3)市民主体の市民参画・参加型美術館を目指す(4)子ども向けの教育プログラムなどに力点を置く(5)地域における美術を中心とする芸術文化活動の場とする、以上の五つを基本理念とし、平成18年4月の開館を目指し準備が進められています。

29日の本会議では、運営協議会の構成人数の内訳のうち、市長が市民2人以内、市に勤務する職員1人以内と提案したものに對し、市民3人以内(市に勤務する職員1人以内

私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例

【賛成討論(要旨)】

水上洋志(日本共産党)

賛成する第1の理由は、子育て世代の市民の経済的援助を求める声は、切実だからである。2つ目に、私立幼稚園保護者補助金の市負担額は、三多摩26市の中でも低く、保護者からも、「子育て支援への熱心さが問われる」との声も出るなど改善が求められるからである。3つ目に、月額400円を増額し、国分寺市なみにするとう、せめてもの保護者の方々の要望に応えるものだからである。以上をもって本条例案に賛成する。

議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

【賛成討論(要旨)】

露口哲治(自由民主党)

期末手当加算は、実体経済の経済成長以上に資産価値が上昇した時代(バブル期)に税収増を人件費増に回したことにあり、バブル崩壊後に廃止すべきであった。しかしその後、も既得権的発想に基づき、その都度減額、加算率の据置きや半減をもって対応し今日に至ったのが経緯である。今後の財政状況も厳しいことが予測される中、「行財政の改革が成功しつつある」ぐらいで議員報酬をバブル期の状態に戻してはならない。

| 議案の審議結果 | | 付託先 | ○賛成 ×反対 △退席 | | | | | | 議決結果 |
|--|---------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------|--------|-------------------------------|----------|---------|------|
| | | | 会派名(人数) | | | ※議長は除く | | | |
| | | | 自由民主(5) | みどりの風(5) | 公明党(3) | 民主党(4) | 日本共産党(4) | 改革連合(2) | |
| 付託先略称 即決：委員会付託を省略し本会議で採決 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会 | | | | | | | | | |
| 第3回定例会 | 専決処分の報告及び承認について | 即決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 承認 |
| | 専決処分の報告及び承認について | 即決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 承認 |
| | 平成17年度小金井市一般会計補正予算(第4回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 平成17年度小金井市一般会計補正予算(第5回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |
| | 平成17年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 平成17年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第2回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 平成17年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第1回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて | 即決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |
| | 小金井市手数料条例の一部を改正する条例 | 総 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |
| | 小金井市住民基本台帳の一部の写しの閲覧に関する条例 | 総 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 小金井市立はげの森美術館条例に対する修正案 | 即決 | × | ○ | × | ○ ² × ² | △ | × | 否決 |
| | 小金井市立はげの森美術館条例 | 総 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 市道路線の認定について | 建 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 東京市町村総合事務組合理約の一部を改正する規約 | 総 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 平成17年度小金井市一般会計補正予算(第6回) | 即決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例(議員提案) | 厚 | × | ○ | × | × | ○ | × | 否決 | |
| 小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(議員提案) | 即決 | ○ ¹ × ⁴ | ○ ⁴ × ¹ | × | × | ○ | × | 否決 | |

一般質問 (3ページ~7ページ)

5・6・12日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

| | |
|-------------|---------------------|
| 会派の略称 | (自由民主) 自由民主クラブ |
| | (みどりの風) みどりの風 |
| | (公明党) 小金井市議会公明党 |
| | (民主党) 民主党小金井市議団 |
| | (日本共産党) 日本共産党小金井市議団 |
| (改革連合) 改革連合 | |

連雀通りの道路整備に ついで質問



露口哲治(自由民主)

市長 沿道住民の理解を得なければならぬが、都と話し合いを進め、幅員計画の無いこの区間を広げる努力をする。

① 前原坂上交差点から西方向へ市役所前・消防署前・警察署までの連雀通りは都市計画による道路拡幅工事(幅員16m)が進んでおり、更に前原坂上交差点の連雀通り東20mからは都からの受託事業として東方向へ幅員16m、延長475mの拡幅整備・買収計画が進んでいる。しかし、今の連雀通りの「おお坂」から西へ200mほどの区間は道路幅が7mで歩道も確保される計画が無い。今後、中央線の立体化に伴う道路整備が進む中で、この区間だけが未整備では大変危険で交通安全上、大問題だ。

市長 道路事情の悪い交通不便地域に、ココバスをどのような車輛で運行できるか考えさせてもらう。エスカレーターに関しては当面考えていない。

ココバス路線実現を 職員互助会負担削減を



宮崎晴光(民主党)

地域解消のためのものなので、実施する気はない。

① 小金井街道渋滞のため時間を要する武蔵小金井駅・花小金井駅間の交通混雑を解消するため、東小金井駅から小金井公園内を通って花小金井駅に至るココバスの新ルートを提案する。公園内の廃道を復活してココバス専用とするため都や他市の協力が要るが、実現すれば大幅な時間短縮になり市民の利便性と東小金井駅周辺の発展に大きく寄与するので検討されたい。

② 昨年度の市職員互助会への市の負担率は、会費収入の約2・6倍で、折半が常識の民間からすると到底市民の理解を得られるものではない。来年度予算からは一対一にすべきかどうか。

総務部長 職員団体との交渉から現在のようになった。交渉して来年・再来年度と2年かけて三多摩平均の1・28倍までにしたい。

市長 ココバスは交通不便

市長 当面三多摩平均にし、出来るだけ早く一対一に持っていく。

震災井戸水のペットボトルの販売を！

村山秀貴(民主党)

①震災が起きた場合の備えである防災備蓄倉庫の現状はどうなっているか？

防災交通課長 市内には24個の備蓄倉庫と8個の防災倉庫があり市民防災地図という形で周知している。内容は食料品や医薬品など多種多様であり総合的に検討していき



い。

②小金井酒販組合が提案している震災井戸から汲み上げた地下水を利用したペットボトルの製造について(ア)一部を震災対策として備蓄倉庫に入りたいという希望があり、その分は市が購入することはできないか？(イ)酒販組合という民間団体が主体的に行う事業

であるが市も協力して「名水黄金井」で小金井ブランドのアプリールをするべき。

総務部長(ア)市にある給水拠点3か所の水量は豊富。また井戸所有者と震災対策井戸の指定及び管理に関する協定も締結して、現在、備蓄するという考えはない。(イ)ブランド名については良い考えだと思ふ。他市等の状況も含めて、今後の研究課題としたい。

■その他に小金井市公会堂閉館に伴う代替施設の確保状況について質問しました。



いざという時の備蓄倉庫

高齢者福祉施設と認可保育園の増設を

関根優司(日本共産党)

①稲葉市長は平成12年3月に、平成16年度までに高齢者在宅介護支援センターを5か所、高齢者在宅サービスセンターを7か所市内に建設するという計画を立てたが、その後計画を取り下げてしまった。(ア)市内西北地域に高齢者在宅サービスセンター等の建設の

必要性を認識しているか。(イ)北町集会所と文書倉庫を建て替え高齢者在宅サービスセンター等を併設できないか。

企画財政部長 (ア)市内西北地域における福祉施設等の建設については、その必要性や重要性は十分認識している。今後研究を重ねてまいりたい。



市長 (イ)地域センターの建設

設、高齢者福祉の総合センター、北町集会所の建て替えと、そんなに簡単にできる話ではない。財政と相談しながらやらなければならない。

全市民の公益に寄与する農業の維持のために

伊藤隆文(自由民主党)

①都市農業の公益面での役割は(ア)温暖化抑制、都市環境保全に農業緑地が補完。農地減少と計画生産育成は。(イ)新鮮野菜等で市民の健康や食育に貢献。学校給食・農業体験は。(ウ)災害時に貢献。農協との協定は。②(ア)相続税納税猶予の適用時の生産緑地再指定



は。農地を災害時に公共提供でも猶予は解除か。(イ)農業基本条例を制定し市・市民・農業者の責務を。(ウ)都条例の野焼き禁止例外規定は。(エ)農地等の不法投棄ごみ処理は。(オ)中央線高架下に地元農産物直売所の確保は。(カ)認定農業制度は。(キ)ビニールハウス建設、農業・埃飛散防止等環境配慮

の資料購入費の助成は。市長 ①農業は基幹産業として守らなければならない。農業委員会事務局長 ①(ア)昨年3ha減少。苗木無料配布(イ)農家の協力で収穫体験や料理講習会。②(ウ)支部座談会にて提案。(エ)都で補助している。総務部長 ①(ウ)協定で組合員農地の活用、生鮮品の購入。環境部長 ①(ア)4件再指定。②(ウ)農業者の病害虫防除は知事が認める焼却と運搬解積。(エ)土地管理者。市に相談を。都市建設部長 ②(オ)検討中。

インターネットの活用でサービスの充実を！

宮下 誠(公明党)

①近年IT化が進む中で、各自治体はインターネットを活用して様々なサービスを展開している。防犯・防災情報について、本市のホームページや登録希望者携帯メールを通じてリアルタイムに情報を提供できないか？



総務部長 防犯については、防犯情報のメール配信が警視庁事業として行われている。警察署で申し込み活用できるので、利用してもらいたい。ホームページは今後各課対応となるので、例えば防災交通課など担当部署で11月を目標し充分な対応をしていきたい。

②松本市の西部給食センターではアレルギー食専用の調理場を設置している。本市の小学校のアレルギー対応給食について更なる改善を求める。教育部長 平成16年度の実態調査では、小学校で38人の児童がアレルギー食対応の対象となっている。原則的にはアレルギー食材を取り除く除去食だが、調理が可能であれば代替食で対応している場合もある。各校とも、限られた設備・人員の中で様々なアレルギー食材の対応に懸命に努力しているのが現状。更なる充実を検討課題としたい。



情報がたっぷりのホームページ

小金井のアスベスト対策を問う

紀 由紀子(公明党)

今、また改めてアスベストの恐しさを再認識している。子どもたちの安全対策、公共施設についても万全を期してもらいたい。

(ア)市内の小中学校や公共施設の現状は、どうなっているのか (イ)その対策と今後の対応について (ウ)国や東京都に



対策強化を求めないか。

企画財政部長 (ア)調査を行い、6施設に使用されており一定の改修措置を行っている。緑小学校及び貫井南センターにおいては、除去の必要があると判断し、緑小学校は既に終了、貫井南センターは、9月12日から除去工事を行う。(イ)市有の全施設について吹き

付けアスベスト等の使用状況の調査を行う。(ウ)東京都市長会は、平成17年7月29日東京都に対して、石綿アスベスト飛散防止対策等に関する緊急要望を提出した。引き続き強化を求めていく。

■その他に障害者に優しい街、小金井の施策の充実をということで、(1)手話メイト「証」のバッジの創設について(2)見えない障害への理解を広げる為「ハート・プラス」マークの普及の推進をとの質問を行った。

図書館の改革を進めよ

五十嵐京子(改革連合)

6月に図書館協議会から図書館の運営体制等の見直しについて答申が出された。答申の中の、(ア)開館時間の延長についてと、(イ)職員体制の見直しに関して、市の見解は。(ウ)今年度から図書検索を家庭のパソコンからできるサービスがスタートした。現在小金井市



では市内5大学と連携し、各大学の図書の閲覧ができるようになっているが、市のホームページからも各大学の図書検索ができるようサービスを拡大しないか。(エ)図書館の狭さを解消する為、思い切った蔵書の精選、分館との図書のすみわけ、またリフォームなどを検討しないか。

教育部次長 (ア)開館時間の延長は、火曜から金曜の平日午後8時までの開館を、来年度に向け内部協議している。(イ)正規職員を減員する中で非常勤嘱託職員を採用し、サービス拡大を図っていききたい。(ウ)なるべく早い時期に進めていききたい。(エ)難しい問題だが、引き続き検討したい。今後地域の読書活動の基盤整備に重点をおきながら、図書館運営の改善を図りたい。

■他に「地域への緊急情報提供について」を質問しました。

楽しい企画がいっぱいの貫井南センター

楽しい企画がいっぱいの貫井南センター

地震に備えた市施設の窓ガラスの安全対策を

板倉真也 (日本共産党)

①(ア)小・中学校の耐震補強工事で、窓ガラス対策は行われているのか。(イ)窓ガラスの安全対策基準を確立すべき。(ウ)市民が多く利用している施設は、強化ガラスまたは飛散防止フィルムが貼られたもの



する対応はとっていない。(イ)全ての校舎、校庭に向かう避難路の安全確保の立場から、南側の窓ガラスを強化ガラスにした学校やベランダを設置した学校以外の校舎を強化ガラスにすべきと考えているので、平成18年度以降の耐震補強工事に合わせて検討していきたい。

②市有施設のアスベスト含有建材・含有製品の使用状況調査と対策を行うべき。

総務部長 (イ)市の地域防災計画の改訂版作成に合わせて検討していきたい。(ウ)施設の重要度または使用人数・使用対象者を含めて調整し、施設の改修工事等に合わせて検討していきたい。



安全な学校環境を

駅前開発にヒートアイランド対策を

和田茂雄 (公明党)

①廃水路の中で遊歩道などに適さない所で、沿路住民が払下げを要望している所がある。実態を把握しているか。市内に要望を受け入れる体制づくりが必要だ。



が、地方分権一括法で国から譲与を受けた。一刻も早く公共利用の図れない場所は、払下げの要望に応えていける体制づくりが必要だ。件数は10数件あると踏んでいる。

②ヒートアイランド対策として、駅前開発の道路整備に

雨水貯留のすすめ

遠藤百合子 (自由民主党)

①コンクリート、アスファルトに覆われた地表で雨水の多くが下水から海に流されています。雨の水も大切な資源であり、雨水浸透ではその施策でトップの小金井市だが(ア)各戸での貯留タンク設置に補助をつけたいか。(イ)武蔵小金井駅南口再開発地域の建物等



に雨水貯留の方針を。(ウ)市内各施設の雨水貯留の予定は。

②使い捨てから使い回しへ

新地方行革指針(集中改革プラン)について

高木真人 (自由民主党)

①総務省発「集中改革プラン」(ア)内容について(イ)目的について伺います。



化、給与の適正化など行財政改革の推進。(イ)行財政改革の目標及び成果を公表すること。

②昭和46年から8年間の革新市政時代に職員数は662人から千30人へ、人件費比率は27・2%が45・2%と大幅増となり財政を圧迫してきました。平成9年に始まった行財政改革大綱のもと、職員数並

びに人件費比率は急速に改善されました。その成果について伺います。

市民農園・高齢者農園 体験型農園について

中根三枝 (自由民主党)

農家の協力で実施されている農園は、多くの市民に喜びを与えてくれると同時に、防災空間としても重要です。市民農園は都市型農園、都市近郊型農園、農村型農園に分類でき、本市のものは一番多いと言われる都市型農園です。



数と増設計画。(イ)全市的にバランスのとれた配置にできないか。(ウ)現在の問題点、借り手の本人確認、期間は2年から3年に延長できないか。

③職員数の純減率は全国平均で過去5年間4・6%となりましたが、本市は?

行政課長 全国平均の倍以上の10・46%です。



おいしい野菜がとれました(くりやま市民農園)

グリーン購入で多摩の森林再生を

漢人明子 (みどりの風)

①地球温暖化を始めたとして環境問題への対策として、物を買うことを控え買うときにできる限り環境負荷の少ない物を優先させるグリーン購入に、市も4年前から取り組んできた。現在初めてそのガイドラインを見直している。



グリーン購入法に基づいて都内産木材の使用促進をうたっている。大切な多摩の森が温暖化によるエゾシカの異常発生と林業の衰退で荒廃している。多摩産木材の使用を位置づけたいか。

②市内の犯罪は35%が自転車盗で治安は特に悪化していない。市長は生活安全条例をつくりたいようだが冷静な状況判断が必要。人権やプライバシー侵害のおそれもある。

管財課長 (イ)入札制度の改善検討委員会も含め趣旨に沿った改善を図りたい。

総務部長 最大限配慮する。

他に夜間・休日の小児医療相談の短縮ダイヤル#8000の広報・周知も求めました。

小金井市のイメージアップ作戦について

齋藤康夫(民主党)



①小金井市のイメージは、財政問題などが目立ち、市民の皆さんが活躍しているにもかかわらず、決して良いイメージではない。イメージアップをはかることにより、住みたい、訪れたい、ビジネスをしたい、市民がプライドを持つ、優秀な職員を獲得する、などが実現できる。戦略が必要だが、見解を求める。

市長 市民が誇りを持てるようなまちにするために、イメージアップ作戦が必要だ。

②他市では、「イメージアップ」「都市ブランド」を創出するために、行政が主体にな

って推進している。小金井市には、材料が豊富にある。市民の音楽活動、各界で著名な団体や個人のご協力、各大学、高校、専門学校。それらを活用して、「音楽のまち小金井」コバスのデザインをネコにし「ネコバスが走るまち」「電車の発車のメロデーがアニメ主題歌」「小金井市民大使」などができる。市が「イメージアップ戦略室」を設置して、市民の力を借り、展開すべきである。

市長 いつまでにするという事ではないが、プロジェクトなどを検討したい。

青少年議会が開催されました

青少年育成事業の一環として、平成17年8月30日に市役所本庁舎の議場で第7回青少年議会が開催されました。

市内の中学生が行政・教育に関して自ら考え、質問や意見を述べることで、地域社会に対し、より一層の関心と意識の向上を図ることを目的としています。

5つの中学校から28名の中学生が出席し、その代表が議長及び質問者となり、市長をはじめ市議会議長、助役、教育長、各部長が答弁をしました。

なお、平成15年第1回定例会で議員案として提出された、「まちをきれいにする条例の一部を改正する条例(歩きたばこ禁止条項を追加)」は、この青少年議会での質疑が発端となり改正されました。



活発な質疑が行われた青少年議会

意見書の要旨

アスベスト(石綿)健康被害対策に関する意見書

①アスベストによる健康被害を受けた全ての住民等に対する健康診断、医療費補助等の必要な措置を行うこと。②アスベストと中皮腫・肺がん等との因果関係を究明し、診断、治療をする専門医を育成するとともに、治療法の確立を図ること。③「公害健康被害の補償等に関する法律」の補償対象となるよう措置を講ずるなど、被害を受けた住民の救済に当たること。ほか2項目。

鉄道と駅の安全、バリアフリー促進などに関する意見書

①都市部におけるJR・私鉄の駅係員の無人化は行わないようにするとともに、国として鉄道駅の駅員配置基準を設けること。②駅のバリアフリー化を促進するとともに、視覚障害者などの駅転落事故の防止のためホームドアの設置に本格的に取り組むこと。③鉄道駅周辺の駐輪場設置について、法に基づき鉄道事業者が積極的に協力するよう指導を強めること。ほか2項目。

庶民増税に反対する意見書

早急に求められていることは、給与所得控除・配偶者控除・扶養控除の縮小・廃止や消費税の増税など、子育て・働き盛りのサラリーマンをはじめ、自営業者、高齢者に大きな負担増を求めることではなく、大型開発の無駄遣いにメスを入れるとともに、史上空前の利益を上げている大企業に相応の負担を求めることである。

まちづくり三法の見直しに関する意見書

我が国の将来の人口減少・高齢社会に対応するコンパクトシティの建設を推進し、持続可能な都市である「歩いて暮らせるまち」の実現のために、「まちづくり三法」の見直しについて強く要望する。①都市計画法の抜本改正。②中心市街地活性化法と大規模小売店舗立地法を統合し、「コンパクトシティ形成促進法(仮称)」を制定。③中心市街地活性化支援施策の大幅拡充。

耐震化促進のための施策の拡充を求める意見書

大地震への備えとしては、防災対策のみならず、大地震発生時に被害を最小限に抑える「減災」への取組が求められており、減災のための最も有効な対策が、住宅や建築物の耐震化である。地震による人的・経済的被害を最小限に抑えるために、早急に耐震化促進のための施策を拡充するよう要望する。①耐震改修に関して税制、予算両面で施策を拡充。②建築物の耐震改修の促進に関する法律等に関する制度の充実・強化。

「リフォーム詐欺」から高齢者等を守るための対策強化を求める意見書

①成年後見制度の普及及び活用。②悪質業者を排除する対策の強化。③建築士法の見直し。④全国各地の窓口で気軽に法的サービスが受けられる「日本司法支援センター」(来秋スタート予定)が、高齢者等に対する出張相談などを積極的に実施すること。⑤特定商取引法や消費者契約法、割賦販売法などを活用して被害者の早期救済を図るとともに、悪質リフォームを対象にした取締法規の制定を検討すること。

採決結果 原案可決

賛成 15 自由民主(5)、民主党(4)、日本共産党(4)、改革連合(2)

反対 8 自由民主(5)、公明党(3)

提出先 内閣総理・文部科学・厚生労働・環境大臣

採決結果 原案可決

賛成 15 自由民主(5)、民主党(4)、日本共産党(4)、改革連合(2)

反対 8 自由民主(5)、公明党(3)

提出先 内閣総理・国土交通大臣

採決結果 原案可決

賛成 12 自由民主(5)、民主党(4)、日本共産党(4)

反対 10 自由民主(5)、公明党(3)、改革連合(2)

退席 1 みどりの風(1)
提出先 内閣総理・経済産業大臣

採決結果 原案可決

賛成 19 自由民主(5)、みどりの風(5)、公明党(3)、民主党(4)、改革連合(2)

反対 4 日本共産党(4)

提出先 経済産業・国土交通大臣

採決結果 原案可決

賛成 14 自由民主(5)、公明党(3)、民主党(4)、改革連合(2)

反対 9 みどりの風(5)、日本共産党(4)

提出先 内閣総理・国土交通大臣

採決結果 原案可決

賛成 14 自由民主(5)、公明党(3)、民主党(4)、改革連合(2)

反対 5 みどりの風(1)、日本共産党(4)

退席 4 みどりの風(4)
提出先 内閣総理・法務・厚生労働・経済産業・国土交通大臣・国家公安委員長

まちづくり三法の見直しに関する意見書

反対討論(要旨)

板倉真也(日本共産党)

本意見書は、まちづくり三法の見直しにあたっての中心課題であるべき「大型店の出店規制」の観点が欠落しているばかりか、大型店の出店の際には地域環境、生活環境、既存の商店街など商業環境に対する事前の影響調査を事業者に行わせるなどの視点が曖昧である。同時に、大型店の出店に際しての地域小売店との調整の仕組みを取り払ったままの内容にとどまっております。あまりにも不十分である。よって反対する。

「リフォーム詐欺」から高齢者等を守るための対策強化を求める意見書

反対討論(要旨)

関根優司(日本共産党)

リフォーム詐欺に対し、現行法でも改善の指示や営業停止などの行政処分ができるが、処分例はわずかである。現行法で行える本腰を入れた対応こそ求められている。

この意見書には「建設業法の見直し」「建築士法の見直し」が言われているが、これは、小規模な住宅リフォームが零細な建築業者の方々によって安定的に支えられている現状を大きく脅かすものになりかねない。よって本意見書に反対する。

賛成討論(要旨)

齋藤康夫(民主党)

「リフォーム詐欺事件」は、この多摩地区でも、一人暮らしの認知症の男性が2年間に

渡って、7千万円以上だまされ取られた事件が存在し、特別な事件ではない。

国はもとより小金井市もその防止対策を早急に講じなければならぬ。ただし、建設業法、建築士法の安易な改正では、真面目な個人事業主の締め付けになる可能性がある。慎重に検討すべきである。悪徳業者排除の対策は必要と考え、この意見書に賛成する。

インターネットで会議録の検索ができます

小金井市公式ホームページ「お知らせ」の上にある「市議会会議録検索」のボタンをクリックすると、本会議・委員会の会議録(平成12年1月以降)が次のとおり閲覧できますので、ご利用ください。

1 会議録検索

キーワード、発言者などを指定することで、ご覧になりたい会議録の特定ができます。

2 会議録閲覧

年度、本会議、委員会ごとにすべの会議録をご覧いただけます。

◎11月1日に、会派異動届が提出され、次回の定例会で変更された。

| 会派名 | 議員名 |
|-------|----------|
| 自由民主党 | (新) 中根三枝 |
| | (旧) 露口哲治 |

| <h2 style="text-align: center;">請 願 ・ 陳 情 の 審 議 結 果</h2> <p style="text-align: center;">付託先略称 総：総務企画委員会 建：建設環境委員会</p> | | 付託先 | ○賛成 ×反対 △退席 | | | | | | 議 決 結 果 |
|---|---|-----|-------------|-----------|---------|---------|-----------|----------|---------|
| | | | 会派名 (人数) | | | ※議長は除く | | | |
| | | | 自由民主 (5) | みどりの風 (5) | 公明党 (3) | 民主党 (4) | 日本共産党 (4) | 改革連合 (2) | |
| 件名 | 要 旨 | | | | | | | | |
| 予算・会計システムの改善に関する陳情書 | 財政再建のためにデータ分析ができるようシステム改善を早急に実施することを求めるもの | 総 | × | ○ | × | × | ○ | × | 不採択 |
| 浸透マスの建設整備に関する陳情書 | 都道府県・地方自治体への浸透ますの積極的な推進等を求めるもの | 建 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○1 ×1 | 採択 |

閉会中の委員会日程及び審査案件

決算特別委員会

平成17年10月18日(火)・19日(水)・20日(木)・21日(金)午前10時

- ▶平成16年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成16年度小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成16年度小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成16年度小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成16年度小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成16年度小金井市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

行財政改革調査特別委員会

平成17年11月4日(金)午前10時

- ▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査
- ▶行財政改革推進に関する陳情書

建設環境委員会

平成17年11月7日(月)午前10時

- ▶新焼却炉施設の建設推進を求める陳情書
- ▶二枚橋焼却場の解散跡地に、新規焼却場の建設計画に反対する陳情書
- ▶貫井北町への「ごみ焼却施設」建設に反対する陳情書
- ▶ごみ収集事業の行財政改革推進に関する陳情書

総務企画委員会

平成17年11月10日(木)午前10時

- ▶小金井市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例

厚生文教委員会

平成17年11月16日(水)午前10時

- ▶私立幼稚園の保護者補助金の増額を求める陳情書
- ▶所管事務調査
(高齢者・障害者の計画等に関する諸問題の調査)

駅周辺整備調査特別委員会

平成17年11月22日(火)午前10時

- ▶中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査

議会運営委員会

平成17年11月28日(月)午後2時

- ①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ③議会運営に関する議長の諮問事項について

市ホームページにおいて、9月9日から11月7日までの間、平成17年第3回定例会一般質問(9月5日、6日)の映像(録画)を配信いたしました。



一般質問のインターネット配信を行いました。

- 委員会及び全員協議会の傍聴は、3階の委員会室前と4階の議会事務局の2か所で受付を行います。受付時間は下表のとおりです。
なお、急遽開催が決定し、ホームページに掲載されていない委員会などは、傍聴受付が本庁舎4階の議会事務局のみの場合があります。

| 会議の内容 | 開会予定時刻 | 受付時間 | 受付場所 |
|-------------------------|---------|--------------------------------|--------------|
| 本 会 議 | 午前10時 | 午前8時30分から 会議終了まで | 4階の 議会事務局 |
| 委 員 会 及 全 員 協 議 会 | 午前10時 | 午前9時30分から 午前10時30分まで | 3階の 委員会室前 |
| | | 午前8時30分から 会議終了まで | 4階の 議会事務局 |
| | 午前10時以外 | 開会予定時刻の30分前から 開会予定時刻の30分後まで | 3階の 委員会室前 |
| | | 午前8時30分から 会議終了まで | 4階の 議会事務局 |

- 車いすをご利用の方の傍聴については、本庁舎1階の職員に声をかけていただければ、職員がお手伝いさせていただきます。

傍聴のお勧め
小金井市議会では、本会議だけでなく、委員会も公開しています。
市民の皆さんの身近な問題や市の重要案件が、どのように審議されているかなどを知るために、市議会の傍聴をお勧めします。傍聴はどなたでもできますので、傍聴を希望される方は、次の場所で簡単な手続きの後、傍聴券の交付を受けてください。